

クロマグロの混獲回避の取組に対する支援 (平成30年度補正予算) 21億円：基金

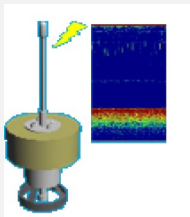
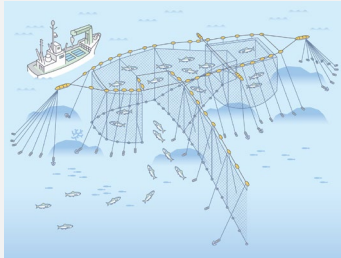
①クロマグロ混獲回避機器等支援 (クロマグロの混獲回避用の機器等の支援)

事業概要：広域浜プランに基づき、定置網漁業等の安定的な操業を確保するため、クロマグロの混獲回避用の機器等の導入に係る以下の経費を支援 (1/2補助)

- ①混獲回避用の機器の導入に要する経費
- ②混獲回避用の漁具の改良に要する経費
- ③混獲回避が可能な漁法への一時的な転換に要する経費

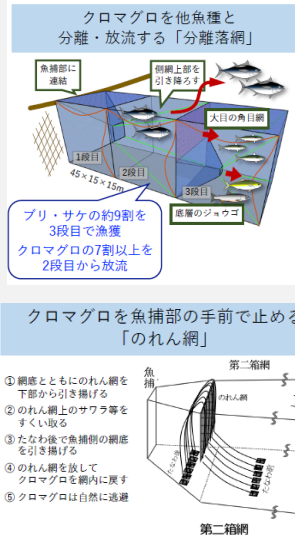
(イメージ)

①機器導入



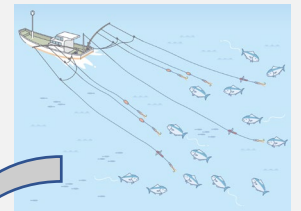
定置網用魚探

②漁具改良



③漁法転換

(漁具導入前) 【曳き縄】



クロマグロが混獲されにくい漁業へ転換

②クロマグロ混獲回避活動支援 (クロマグロの放流に係る支援)

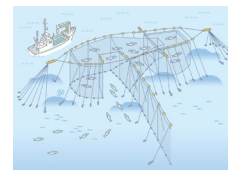
事業概要：広域浜プランに基づき、定置網漁業等の安定的な操業を確保するため、クロマグロの混獲回避の取組 (放流作業) に対して支援 (定額補助)

クロマグロが混獲されて放流に手間がかかる

クロマグロの放流活動に係る作業費用の一部を支援します



クロマグロ混獲回避活動支援事業の手続きの流れ （「定置網漁業」編）

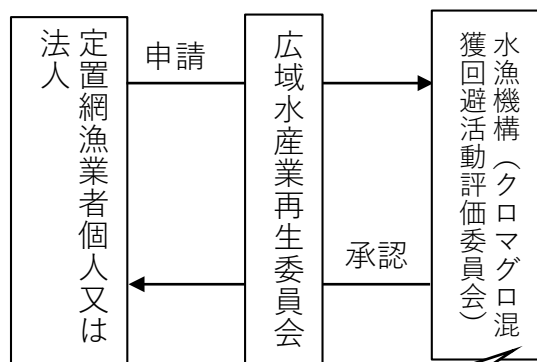


クロマグロ混獲回避機器等支援（クロマグロの混獲回避用の機器等の支援）

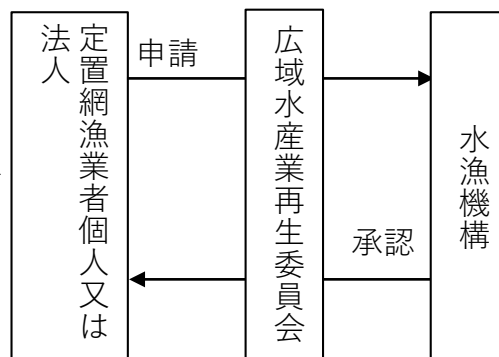
- ✓ 支援額の上限は1カ統あたり350万円の1/2以内（175万円が上限）を補助
※これまでは本体価格のみであったところを機器等一式に対象範囲を拡大

< 交付申請 >

I 事業計画の承認の手続き



II 交付申請の手続き

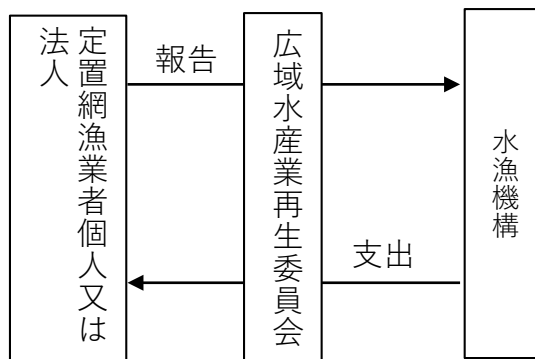


クロマグロ混獲回避活動評価委員会は、提出された計画書について、以下の内容を満たすかどうか審査
① 事業計画の取り組み内容が適切であること

提出書類：事業計画書

提出書類：交付申請書

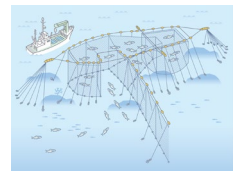
< 実績報告 >



（実施状況等の確認について）
実施計画の実施状況について、機器導入の助成を受けた場合は5年間、漁具改良又は漁法転換の助成を受けた場合は3年間、毎年度その達成状況を水漁機構に提出すること。

提出書類：実績報告書

クロマグロ混獲回避活動支援事業の手続きの流れ （「定置網漁業」編）

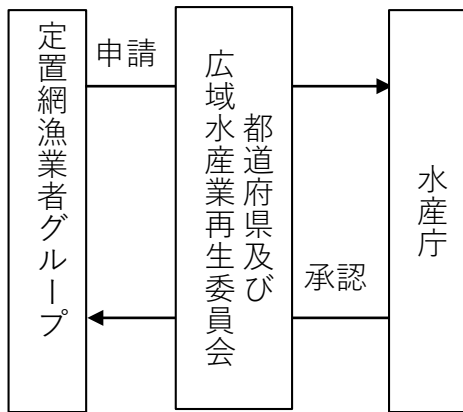


クロマグロ混獲回避活動支援（クロマグロの放流に係る支援）

- ✓ 支援対象経費：定置網に入網したクロマグロの放流活動に係る作業費用
- ✓ 計算式：3,000円（円／日）×放流作業人数（人）×放流日数（日）
- ✓ 支援の上限：1カ統あたり100万円（定額）

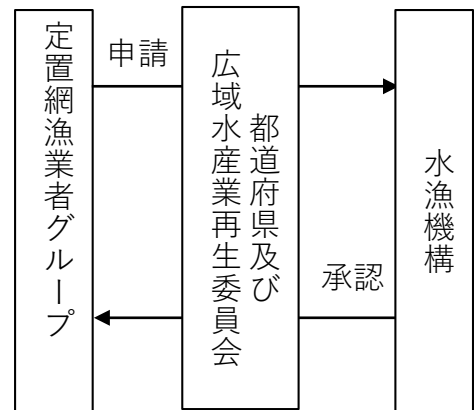
< 交付申請 >

I 事業計画の承認の手続き



提出書類：事業実施計画書

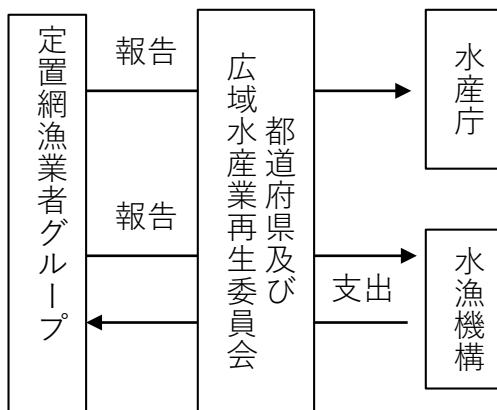
II 交付申請の手続き



提出書類：交付申請書

※定置網漁業において機器等導入の支援と放流活動に対する支援は併用可能

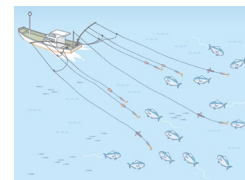
< 実績報告 >



提出書類：完了報告書

- 提出書類：①実績報告書
②操業野帳
③対応者報告書

クロマグロ混獲回避活動支援事業の手続きの流れ （「漁船漁業」編）

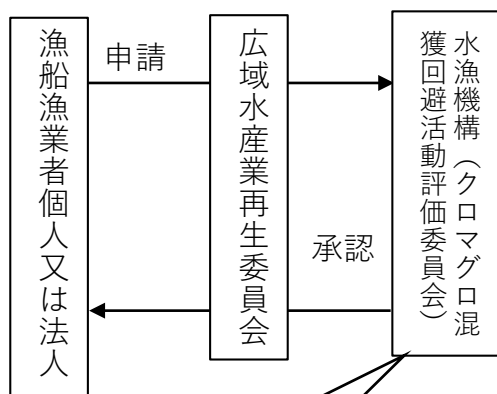


クロマグロ混獲回避機器等支援（クロマグロの混獲回避用の機器等の支援）

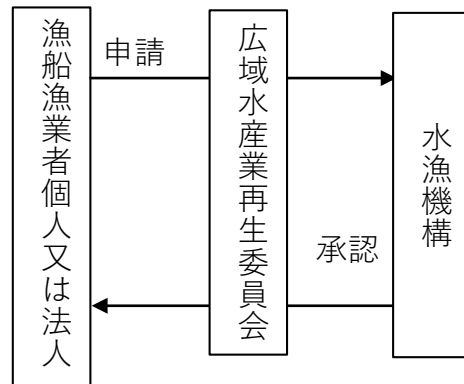
✓ 支援額の上限は1隻あたり100万円の1/2以内（50万円が上限）を補助

< 交付申請 >

I 事業計画の承認の手続き



II 交付申請の手続き



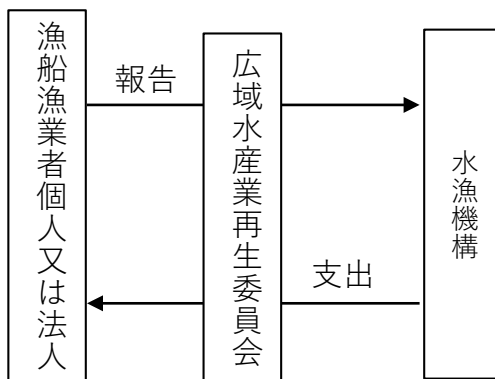
クロマグロ混獲回避活動評価委員会は、提出された計画書について、以下の内容を満たすかどうか審査

- ① 事業計画の取り組み内容が適切であること
- ② クロマグロの混獲によって生産性の著しい低下を招いている状況であること

提出書類：交付申請書

- 提出書類
- 事業計画書（これまでのクロマグロの混獲実績等を追記）
 - これまでの放流状況を明記した野帳

< 実績報告 >

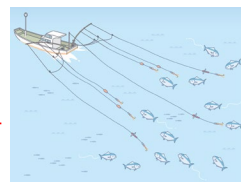


（実施状況等の確認について）

実施計画の実施状況について、機器導入の助成を受けた場合は5年間、漁具改良又は漁法転換の助成を受けた場合は3年間、毎年度その達成状況を水漁機構に提出すること。

提出書類：実績報告書

クロマグロ混獲回避活動支援事業の手続きの流れ （「漁船漁業」編）



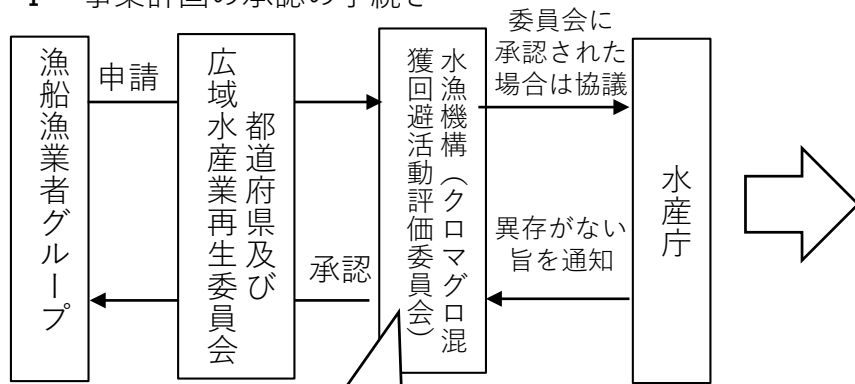
※機器等導入による支援を受けることが難しい場合に放流活動に対する支援を行う。（機器等導入による支援との併用は不可。）

クロマグロ混獲回避活動支援（クロマグロの放流に係る支援）

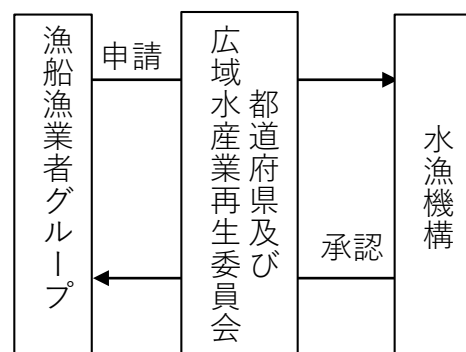
- ✓ 支援対象経費：漁船漁業で混獲されたクロマグロの放流活動に係る作業費用
- ✓ 計算式：3,000円（円／日）×放流作業人数（人）×放流日数（日）
- ✓ 支援の上限：1隻あたり30万円（定額）

< 交付申請 >

I 事業計画の承認の手続き



II 交付申請の手続き



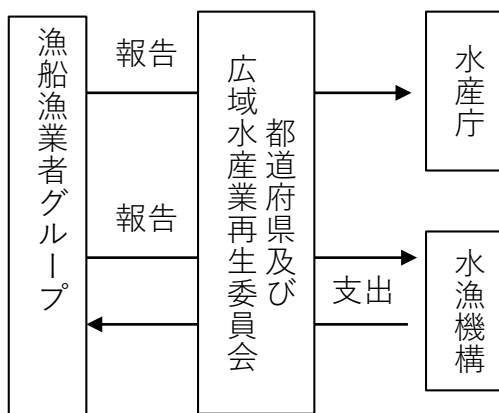
クロマグロ混獲回避活動評価委員会は、提出された計画書について、以下の内容を満たしているかを審査

- ① クロマグロの混獲によって生産性の著しい低下を招いている状況にあること
- ② 漁具・漁法の転換支援等が漁業者の生産性向上につながらない状況にあること

提出書類：交付申請書

- 提出書類
- 事業実施計画書（これまでのクロマグロの混獲実績、漁具・漁法の転換等により混獲回避を行うことができない理由等を追記）
 - これまでの放流状況を明記した野帳

< 実績報告 >



提出書類：完了報告書

- 提出書類：①実績報告書
②操業野帳
③対応者報告書